

3 生徒指導講座

(1) 中・高生徒指導講座

① 期日・人員等

ア 前期 7月21日～7月24日

後期 9月16日～9月18日

イ 中・高校教員 63名（中学校教員29名、高等学校教員34名）

② 主な内容

- 青年期の心理
- 学校における性教育の課題と対策
- ヤングテレホンコーナーの少年・少女たち
- 中・高校教育の諸問題と生徒指導
- 生徒指導とカウンセリング
- 生徒理解の理論と方法
- 問題行動の早期発見とその指導
- 生徒指導における共通理解と指導体制
- 当面する生徒指導上の問題点
- 生徒指導における中・高連携のあり方
- 最近の非行少年から

③ 講 師

- | | |
|------------------------------|---------|
| • 福島大学教育学部教授 | 徳 田 安 俊 |
| • 教育評論家 | 北 沢 杏 子 |
| • 県警本部防犯少年課 | 宮 本 言 |
| • 福島少年鑑別所長 | 小 野 道 磨 |
| • 義務教育課主任指導主事・高等学校教育課主幹・指導主事 | |
| • 教育センター担当所員 | |

(2) 高等学校生徒指導講座

① 期日・人員等

ア 11月30日～12月3日

イ 高等学校教員 29名

② 主な内容

- 現代青年の意識と行動
- 本県生徒指導上の課題と対策
- 生徒指導と学習指導
- 生徒理解の基礎理論と演習
- 当面する生徒指導上の問題点
- 最近の非行少年から

③ 講 師

- | | |
|--------------|---------|
| • 明治学院大学教授 | 神 保 信 一 |
| • 福島大学教育学部教授 | 徳 田 安 俊 |
| • 福島少年鑑別所長 | 小 野 道 磨 |
| • 県教育庁指導主事 | |
| • 教育センター担当所員 | |

4 教育工学講座

(1) 小学校教育工学講座

① 期日・人員等

ア 第1次 6月23日～6月26日

第2次 9月6日～9月9日

共 通 6月7日～6月10日

イ 小学校教員 83名

② 主な内容

- 学習過程の設計と指導法の改善
- 教育工学的手法による教授學習過程のシステム化
- 学習指導における教育機器の役割と活用
- 教育機器の活用法—反応分析装置、TVカメラ—
- OH P・スライド映写機の活用とTPの作り方
- TPの製作
- VTRの活用とビデオ教材の作り方
- ビデオ教材の制作
- 学習指導における教師の人間的資質

③ 講 師

- | | |
|----------------------|---------|
| • 明星大学教授 | 岸 俊 彦 |
| • 才能開発教育研究財団常務理事研究部長 | 古 藤 泰 弘 |
| • 国立教育研究所附属教育図書館長 | 大 野 連太郎 |
| • 保原町立富成小学校教頭 | 畠 中 昭 利 |
| • 保原町立保原中学校教頭 | 加 藤 邦 明 |
| • 教育センター担当所員 | |

(2) 中学校教育工学講座

① 期日・人員等

ア 第2次 前期 8月2日～8月5日

後期 11月24日～11月27日

共 通 12月7日～12月10日

イ 中学校教員 59名

② 主な内容

- 教育工学的手法による授業方法の改善
- 目標分析と指導過程
- 映像教材利用による効果的な学習指導
- 学習指導における教育機器の役割と活用
- 音声機器の取り扱いと利用法
- 反応分析装置の活用とデータ処理
- VTRの活用法とビデオ教材の作り方
- ビデオ教材の制作
- OH P・スライド映写機の活用とTPの作り方
- TPの製作
- 学習指導における教師の人間的資質

③ 講 師

- | | |
|----------------------|---------|
| • 明星大学教授 | 岸 俊 彦 |
| • 才能開発教育研究財団常務理事研究部長 | 古 藤 泰 弘 |
| • 宝仙学園短期大学講師 | 中 澤 茂 夫 |
| • 川崎市教育研究所指導主事 | 村 井 守 |
| • 保原町立保原中学校教頭 | 加 藤 邦 明 |
| • 岩代町立小浜中学校教諭 | 須 貝 啓 二 |
| • 教育センター担当所員 | |

(3) 高等学校視聴覚教育講座

① 期日・人員等

ア 第2次 10月4日～10月7日

イ 高等学校教員 11名

② 主な内容

- 教育方法の改善と教育工学
- VTRの活用とビデオ教材の作り方
- ビデオ教材の制作